

みんなで考えよう

エネルギーと環境問題



講師：大阪大学名誉教授
理学博士 長谷川晃
2008年度日本学士院賞受賞

2009年NPO法人科学カフェ京都講演会シリーズ

会場：京都市青少年科学センター

2009年2月～3月の土曜日10時30分から



まち全体を
学びと育ちの場に

子供たちみんなが参加できる対話重視の講義です。
小学校高学年、中学生を対象にしています。
参加費は無料です。保護者の方々の参加も歓迎します。



京都府地域力再生活動

プログラム

- 2月7日：エネルギーとは何だろう？** エネルギーにはどんなものがあるだろう。エネルギーを計る、エネルギーの単位、身体を動かす、物を動かす、坂を上る。てこの原理。
- 2月21日：永久運動は可能か？** エネルギーは保存する、しかし永久運動は作れない、そのわけは？ エネルギーに存在する階級社会（エネルギーは上位のエネルギーから下位のエネルギーに流れる）。エントロピー増大の法則、ひっくり返ったお盆の水は元に戻らない。エネルギー 効率とは？燃料電池車とガソリン車の違い。
- 2月28日：エネルギーをつくる：**石油、石炭、天然ガス、原子力、太陽（バイオ、太陽光、風力、水力）、地熱、潮力など。
- 3月7日：エネルギーを運ぶ：**電気や光のエネルギーがどうして運ばれるのだろうか？石油や原子力エネルギーは？運ぶのにもエネルギーがいる。
- 3月14日：エネルギー源と環境：**環境に優しいエネルギー源とそうでないエネルギー源、炭酸ガスの放出と熱の放出、ごみの放出。人力や馬力、バイオ燃料は炭酸ガスを出してもかまわないのだろうか？原子力はクリーンだろうか？、地球温暖化の原因と対策。

主催：NPO法人科学カフェ京都、京都市教育委員会

後援：京都新聞社

場所：京都市青少年科学センター 1階 映写講義室：〒612-0031京都市伏見区深草池ノ内13
(京阪電車藤森駅下車西へ400m 地下鉄近鉄竹田駅下車東へ1km 市バス南5、臨南5、南8 青少年科学センター前下車) 電話； 075-642-1601

時間：各日10時30分から1時間程度

定員：200名(当日自由参加) 問い合わせはメールでpub@solitoncomm.comまで